

(案)

次期上京区基本計画に係る
「ライフスタイル部会」
検討資料

【 担当 】

上京区役所 地域力推進室
(企画担当)

電話：075-441-5029

FAX：075-432-0566

第4章 テーマ別の取組方針

テーマ1 ライフスタイルを継承・発展させるまち

上京区では、これまで小学校を単位とした元学区単位で自治が行われてきました。こうした取組の成果により、世帯を単位として加入する自治会・町内会の加入率が73.4%（京都市平均67.7%）となるなど、隣近所の助け合い・支え合いに根ざした地域コミュニティが継承されてきました。

身近な町内会等の強みである「顔の見える関係」は、防犯や防災をはじめ、地域の安心安全を守るうえで、極めて重要な役割を果たしています。その一方で、単身世帯の増加（約6割）、マンション等の共同住宅比率の上昇（約6割）によるライフスタイルや、暮らし方に対する意識・価値観の多様化が進んでいます。

地域を支える町内会等の活動を今後も続けていくためには、若い住民や多様な価値観を受け入れ、そこから生まれる新たな「発見」や「つながり」を住民みんなで共有し、地域固有の資源や伝統ともうまく調和して、地域が一体となって取り組んでいくことが求められます。地域活動の新たな担い手づくりに向けては、これまで地域に関心のなかった住民が地域活動や伝統行事に触れるきっかけづくりなど、交流の機会を持つことも重要です。

さらには、新型コロナウイルスの拡大により、これまで地域が大切にしてきた隣人との支え合い、地域の見守り活動及び子育て等の活動、地域が継承してきた伝統文化・地域行事が大きな影響を受けており、新たな情報通信技術を活用した取組等はこれからの大きな課題です。

本テーマでは、全ての住民が地域コミュニティの一員として地域活動に関わり、豊かで生きがいを実感できるまちづくりに取り組みます。

方針1

地域力の維持・向上に向けた取組の推進

社会経済活動の変化から生じる孤立や不安等に対し、地域コミュニティが果たす「セーフティーネット」としての役割の重要性が、改めて認識されています。

学区や町内会等の単位でこうした取組が行われている上京区の魅力を、将来にわたって維持するため、多様な人々が地域で活躍できるまちづくりを進めます。

【取組1】 学区単位の自治・福祉・防災活動の継承・発展

取組例	地域活動の継承	市	区	地
取組例	地域活動に参加しやすい環境づくり	市	区	地
取組例	外部との多様な「つながり」を活用した地域活動の推進	市	区	地

【取組2】 町内会・自治会の活性化

取組例	地域とマンション住民の交流促進	市	区	地
取組例	地域行事等の広報活動の充実	市	区	地
取組例	働く世代や外国人等が参加するまちづくり	市	区	地
取組例	学生と連携したまちづくり	市	区	地
取組例	I C Tを活用した地域組織の運営	市	区	地

【取組 3】 「上京ならではの暮らし方」の継承・発展

取組例	上京ならではの暮らし方の発信	市	区	地
取組例	地域で営まれている年中行事の記録や発信	市	区	地
取組例	路地等を活用した人が集うまちづくり	市	区	地



リーディングプロジェクト（素案）

<地域をつなぐ「スマホ活用」ふれあい事業（案）>

世界的な感染症の拡大により、上京区においても、支え合いや交流による地域活動の継続が困難となっており、情報、サポート等の不足による不安や孤独を感じておられる方への支援や居場所づくりが課題となっています。

本事業では、災害等が発生した場合に、つながりやサポートを必要とする高齢者等を対象に、お手持ちのスマートフォンをはじめとする ICT を活用した地域や家族等との情報通信手段等を学ぶことで、災害時や緊急時における地域コミュニティ強靱化を図る取組として実施します。

😊 こんな取組が実施されます！

→ 今回の新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、上京区社会福祉協議会、各学区の社会福祉協議会及び上京区役所が連携し、上京区内全 17 学区の各種団体を対象に、高齢者向けのスマホ教室の開催が予定されています。

方針 2

文化と伝統を大切にすまちづくりの推進

核家族化や生活様式の変化等の影響により、区民が日常生活の中で上京ならではの文化を身近に感じる機会が減少していることから、若者等が、地域の伝統文化に触れる体験等を通じ、その魅力に触れるきっかけづくりを行う必要があります。

また、歴史や文化をはじめとする地域の文化資源を守るだけでなく、そういった資源等を活用しながら、これまでになかった新たな文化を生み出す取組も期待されます。

【取組 1】 「上京ならではの文化」を活かしたまちづくり

取組例	上京が誇る伝統芸能、和装文化及び食文化等の継承に向けた体験等の機会の創出	市	区	地
取組例	地域の文化資源等を活用しながら、新たな文化の創造や交流につなげる取組	市	区	地

【取組 2】 文化庁と連携した文化を基軸としたまちづくり

取組例	埋もれている地域の歴史・文化の発掘につながる取組の推進	市	区	地
取組例	新たな文化芸術の担い手が集うまちづくり	市	区	地

リーディングプロジェクト（素案）

<～文化庁全面移転記念「京都御苑でお茶会」（案）>

核家族化や生活スタイルの変化等により、地域独自の伝統・生活文化に触れる機会が減少しています。

若者等が、地域で継承されてきたこうした文化に触れることができる機会の創出や、継続的な地域文化の発信を行う取組が求められています。

本事業では、文化庁の全面移転に合わせて、上京区140周年記念事業で実施された「京都御苑での上京大茶会」を更に充実して実施し、上京の歴史・文化力を広く発信する取組として実施する。

😊 こんな取組が実施されました！

→ 令和元年11月に、上京区のシンボリック的存在であり、区民の憩いの場でもある京都御苑において、地域の子どもから大人までが企画・運営に参加した「京都御苑で上京大茶会」が実施され、約1,500名の来場者が、野点・立礼のお茶会を堪能されました。

方針 3

地球環境にやさしいまちづくりの推進

近年、温暖化等の影響により、台風や豪雨による被害が多く発生しており、地球環境を守る取組が意識されるようになっていきます。

また、都心部に位置する上京区では、子どもから大人までが憩える緑あふれる身近な公園等の空間の確保も、適度な距離の確保が求められる生活スタイルを実践するうえで、重要な場所として認知されています。

持続可能な社会の実現に向けて、生活するうえでの心地良さや安らぎを感じながら暮らすことができるまちづくりを推進します。

【取組 1】 自然を守るまちづくり

取組例	まちなかの緑空間を守る取組の推進	市	区	地
取組例	自然との触れ合いを通じた地域参画の取組の推進	市	区	地

【取組２】 エコにつながる生活の実践を通じたまちづくり

取組例	宅配サービス等の利用に伴うゴミ増加の抑制に向けた取組の推進	市	区	地
取組例	リサイクルやリユースの推奨	市	区	地
取組例	食べ残しゼロ運動の推進	市	区	地
取組例	エコまちステーションを拠点とした環境の取組の充実	市	区	地
取組例	「エコ学区」ステップアップ事業	市	区	地
取組例	温暖化防止に向けた省エネの取組の推進	市	区	地
取組例	中古住宅流通の活性化に係る取組の推進	市	区	地

＜ライフスタイル部会における検討キーワード＞

環境，生活を楽しむ，シェアハウス，ゲストハウス，民泊，角掃き，挨拶，銭湯，商店街，年中行事，伝統行事，地域文化，水と緑のある暮らし，スローライフ，兼業，多拠点居住，景観，生物多様性，地域猫，ほんまもん，フリマ，てづくり市，路地，集合住宅，くらしを言語化，路地，交通手段，生活空間，おひとり様が参加できるコミュニティ，情報の共有，移住，地域力，地域コミュニティ，歴史，文化，先人の知恵，みなが担い手，協働，大学生，外からの評価，外への発信，働き方，御用聞き，ＩＣＴの活用，新しい生活スタイル，マイバック・レジ袋，地縁と志縁，